

コミュニケーション・オン・エンゲージメント (COE)

本コミュニケーション・オン・エンゲージメントが対象とする期間：

開始日：2016年12月26日 終了日：2018年12月25日

(当会が加入した日から2年間)

パート I. 最高責任者による国連グローバル・コンパクトへの継続的支持の表明

2019年12月26日

ステークホルダーの皆様へ

私は、特定非営利活動法人難民を助ける会 (AAR Japan) が人権、労働、環境、腐敗防止に関する国連グローバル・コンパクト 10 原則を支持することをここに確認し、ここに表明いたします。これは、国連グローバル・コンパクトに対する当団体のコミュニケーション・オン・エンゲージメントです。皆様のフィードバックをお待ちしています。

このコミュニケーション・オン・エンゲージメントでは、当団体をはじめとする各種組織に対して提案された国連グローバル・コンパクトおよびその原則を支持するために当団体が行った取り組みについて説明しています。また、当団体の主要なコミュニケーション媒体を通じて、当団体の取り組みを積極的にステークホルダーの皆様にご公表していきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人難民を助ける会 (AAR Japan)

理事長 長 有紀枝

長 有紀枝

パートⅡ. 取組み状況

当会が行なってきた活動は以下の通りです。

- ・ グローバル・コンパクト・ローカルネットワークに参加すること。
- ・ 同ネットワークの分科会に参加すること。
- ・ 同ネットワークの分科会にて企業との連携事例を発表すること。
- ・ 当会が有する知見を企業と共有すること。

パートⅢ. 成果の測定

- ・ グローバル・コンパクト・ローカルネットワークに参加しました。
- ・ 同ネットワークのヒューマンライツ・デューデリジェンス分科会（2018年）人権教育分科会（2019年）、CSV分科会（2018-2019年）、SDGs分科会（2018-2019年）、防災・減災分科会（2018-2019年）、ESG分科会（2018-2019年）に参加しました。
- ・ 同ネットワークのSDGs分科会およびCSV分科会にて、当会と企業の連携事例を発表しました。
- ・ 当会が専門知識を有する「障がい者の就労」について同ネットワークに加入している企業とのコミュニケーションを開始しました。